

九月廿十時、延命公園の丘で与論島出身者があつまつて三浦移住記念碑の盛大な除幕式と祝賀式が行なわれた。

日本の最南端与論島では、五十数年前強い台風に見舞われ、衣食の道を探られた島の人たちが生活のむきと求めて三浦鉄鉱に集団移住してきた。その年から今年でちょうど五十年にあたる。

当時移住してきた人たちが、今では三千人をこえる数になり、五十年を記念して、延命公園丘に記念碑を建立し除幕式と祝賀式を行なつたものである。

記念碑には故人となつた集団移住のリーダー東田長、上野宏介さん代表として、灰原書記長も出席して与論島出身者の功績をたたえた記念祝賀式実行委員長の西脇仲川さん（三川支部新海分会）は「これならもういけず、力強いチームワークできびしい社会をのり切つて行く」と語り、久留村長は「大牟田につくまではみんながどんな生活をしてゐたのうかと考え心配だつた。しかし、この姿を見て不安は消えた。島に帰つたらこの模様をつぶさに伝え、こんどは村の発展のための刺激剤にしたい」とよびこんでいた。

与論島から九州本土に集団移住をおこなわれたのは明治三十一年に島全体を襲つた台風で、島民が打ちのめされ、村は壊滅のどん底に落ちこんでしまつたとき、村にいては再建はできないと決心した島の人たちの中から、当時三井鉄山の石炭積出しできかえていた長崎県口ノ津町に移住し、新生の第一歩をふみ出したことからはじまる。

当時は約三百人だったが、その四十三年に大牟田に三浦海がひらかれると、そこに移つた。そのころ故郷から家族をよびよせ、知人をまねくなどしてしだいにええ、今日の三千人になつたものである。

父祖たちの魂をついだ不の信念は、こんどの三浦闘争でもよく発揮され、勝算も少くたないいまつひてゐる。



宮浦と三川 通気分会の交流

名が参加して配役、差別、切崩しの状況についてお互いにを出し合つた。

例えは、宣撫鈷の場合の特設的なものを二、三あげよう。

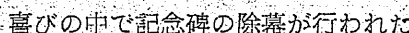
①繰込では第二組合員から繰込み極めて意識的な第二組合優先

ついにあつせん案拒否

破城の暴圧を許すなどあつせん衆
を追合して闘う聲が満ちていつた
大会は延々九日間におよび、ねば
り強い討議の末、十七日午後三時
五十分満場の拍手であつせん衆拍
否を決定したのである。まさに歴
史的と民主勢力はこの決定に心か
りよつこび、新たな勇氣をもつて
闘ふ決意を固めたのである。

× × ×
× × ×

現地では成労大会の成り行きを
じつと見守る状態にあつたが、オ



水害で千名解雇の
岩屋斗争支援へ／

—S二十八七年七月—
この春の梅雨では熊本全市が
水に浸つて、数千名の死に者を
すという大惨事がおきたが、こ
については、さきに会社の弾圧
たたかつて結成された三浦炭礦
が、いちはやくトラックの救援



「おとなの童話」……………
はたかせ物語

こんな場合、経営者の出方はきまつてゐる。労働者が飢え死にしようがどうしようが、そんなことは彼等のしつてゐるにはならぬのである。

岩屋労組はたちあがつた。しかしこのたたかいはきびしいものであつた。

怒りの波の先頭に

〃二三日スト〃始まる

二十八年八月初旬には三港労組は三千七十一名の解雇を申しつけた社側にたいし、これを受けてたつ組合の態度を表明して、私たちが断然いそがしくなつた。

八日には組合員二万、家族五万

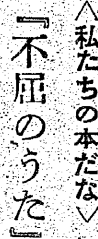
処分撤回で公務員も実力行使

ILO批准公務員も実力行使
処分撤回で

総評と中立労連は五日の春闘共闘
案で第三次統一行動日を四月二十
五日と決め、五月八日から十三日
の間を第四次統一行動期間とする
ことになった。

決定された闘争スケジュールによ
ると▽四月中旬▽反闘事産では賃
上げ実力行使を強化し、また公労
協組合は大量処分撤回のための抗
議行動を反復して行なう。▽同下
旬(1)二十日から二十五日の間を

／反対(3)定員法裁判反対(4)合理化
反対(5)賃賃制確立(6)物価値上げ反対
などを重点目標として十三日前
後に国会請願を展開するほか、二
十五日には総評の春闘第三次統一
行動に参画を要わね、日教組をは
じめ各組合が全国一せいに始業後
二時間の時間内職場大会を開く方
針をきめた。これが実施されると
影響は非常に大きいものとみられ
ている。



部隊に加わり、同志とともに解
の目を見かえるのであるが、こ
は朝鮮解放闘争の側面史であ
る。バルチサンの苦悶記述は、
さに事実は小説よりもきびしく
すまじい。朴安訳。

（朝鮮青年社刊一五〇円）